

文化審議会文化財分科会企画調査会（第5回）

2026年7月30日(木) 15時～17時 於：文化庁京都庁舎（オンライン参加）

公益財団法人静嘉堂の文化財修理事業

—社会理解・民間企業参入の一事例として

1. はじめに
 - ・公益財団法人静嘉堂の概要
 - ・修理15年計画とは
2. 修理15年計画に至るまで
3. 修理15年計画の成果
 - ・調査研究活動への寄与
 - ・学芸員のスキルアップ
4. まとめと今後の課題

1. はじめに

公益財団法人静嘉堂の概要



岩崎彌之助

嘉永4～明治41年
1851-1908



岩崎小彌太

明治12～昭和20年
1879-1945

- ・ 和漢の古典籍約 20万冊
(国書8万冊、漢籍12万冊)
- ・ 東洋古美術品6500件
(絵画、書跡典籍、彫刻、工芸)

国宝7件、重要文化財84件



岩崎家玉川霊廟 (J. コンドル設計)
明治43年(1910)築



静嘉堂文庫(設計:桜井小太郎)
大正13年(1924)築

静嘉堂文庫美術館



1977年・昭和52年 静嘉堂文庫展示館（美術鑑賞室）で一般公開

1992年・平成4年 静嘉堂文庫美術館を新設
年間4本程度の企画展を開催。

1999～2000年・平成11～12年 初の国庫補助による指定品の修理
国宝 伝馬遠「風雨山水図」

2009年・平成21年 公益財団法人の認定を得る

2012年・平成24年 修理15年計画開始（設備/未指定品も含）

2014年・平成26年度 設備工事（空調、ガス消化）/悉皆調査

2015年・平成27年 静嘉堂文庫美術館リニューアルオープン

2022年・令和4年 重要文化財明治生命館内に展示ギャラリー
「静嘉堂@丸の内」を新設

2026年・令和8年 第四期修理5ヵ年計画を策定中



静嘉堂文庫美術館

（静嘉堂@丸の内）資料提供：竹中工務店



2. 修理15年計画に至るまで

きっかけ①

三菱グループより「美術館の改築」などの比較的多額の特別支援の申し出あり

当時の絵画担当学芸員（中堅・指定品の修理経験約10年6件）

⇒ 常日頃、必要性を強く感じていた「**美術品（絵画）修理**」について当時の
静嘉堂常務理事に説明

⇒ 具体的な修理のリスト作成

- ・ 修理優先度が高い作品の選定（根拠＊1）
- ・ 過去の補助事業修理から予想される費用算出

- ＊1
- ・ 傷みの状態
 - ・ 作品の重要度
 - ・ 他館からの借用依頼の頻度と対応の経緯
 - ・ 貸与時のコンディション等

⇒ 修理事業の方向性が定められる

優先度高の作品

重文「普賢菩薩像」➡大和文華館「普賢菩薩」展への出品を断念

国宝「倭漢朗詠抄 太田切」二巻

重文「聖徳太子絵伝」四幅対（満性寺旧蔵）

重文「住吉物語絵巻」「駒競行幸絵巻」➡錯簡あり、異なる絵巻が一巻に収められている

「堅田図」六曲一双、二曲一双➡旧大徳寺瑞峯院方丈襖絵

* 神道関係と日中韓の仏画系

「苦行釈迦図」

「春日宮曼荼羅図」

「地蔵菩薩十王図」など

重文「平治物語絵巻」

重文「十二神将像」（浄瑠璃寺旧蔵）

重文「三益斎図」など、折れの強い重文の紙本墨画の室町絵画

重文「芸妓図」渡辺崋山：絹が浮いていた。

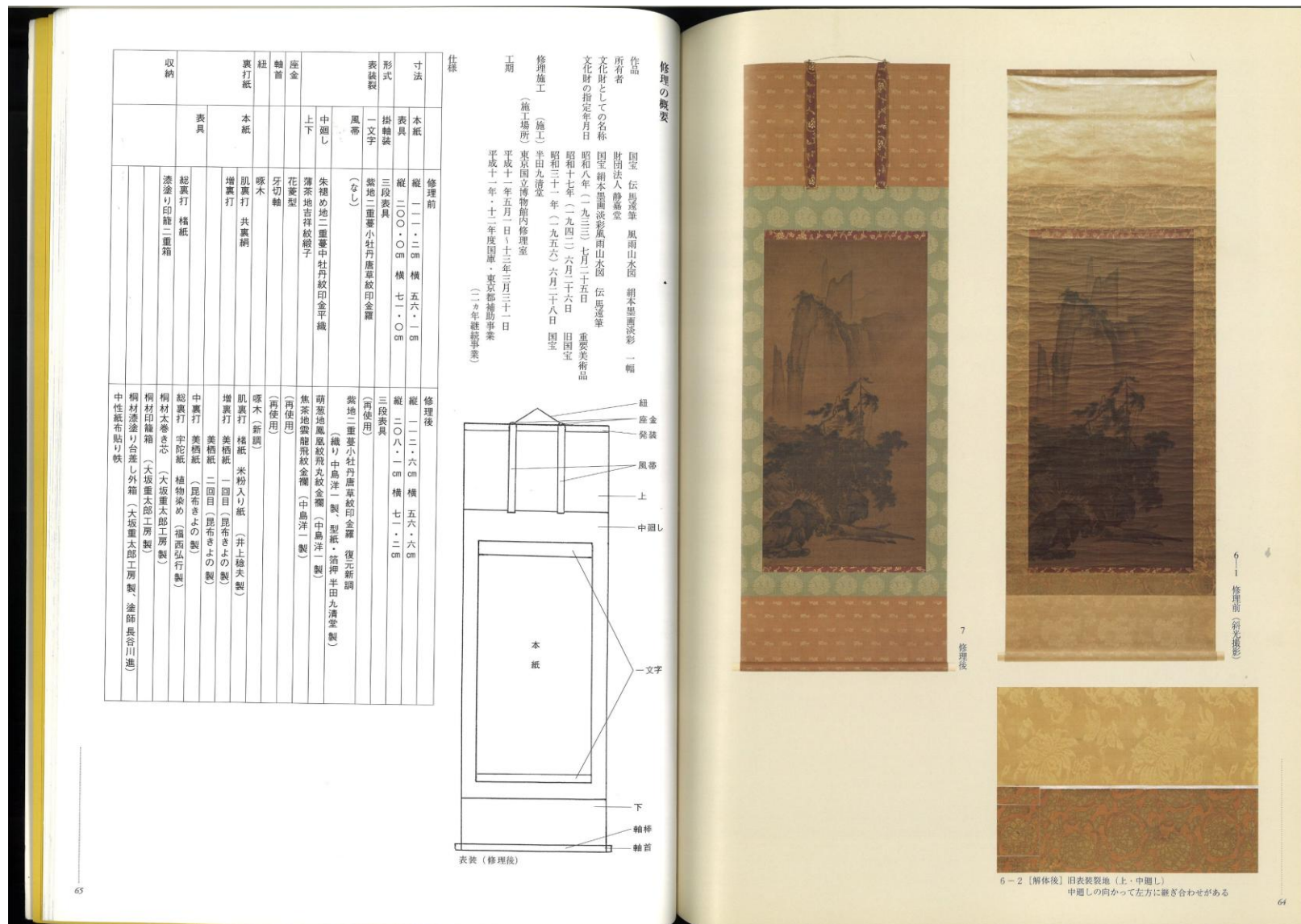
「十二ヶ月風俗図巻」菱川師宣：絵具が浮いていた。（作品貸与、返却時に緑青が剥落、移動）

2. 修理15年計画に至るまで 学芸員の国庫補助による指定品の修理監督の経験

＊修理15年計画（平成22年）以前は、
約10年で国宝2件、重文4件を
国庫補助事業で修理

平成11	平成12	2	◎	絵画	風雨山水図 伝馬遠筆
平成13	平成14	2	○	絵画	羅漢図 牧谿筆
平成15	平成16	1	○	絵画	紙本墨画寒山図
平成16	平成17	1	◎	絵画	紙本墨画禅機図断簡
平成17	平成19	3	○	絵画	四条河原遊楽図屏風
平成20	平成22	3	○	絵画	弁財天像
平成20	平成20	1	◎	絵画	源氏物語関屋濡標図屏風
平成22	平成24	3	◎	絵画	源氏物語関屋濡標図屏風

＊文化庁の指導、連盟の技術者ら
との協議を重ねることで
所有館学芸員（中堅）が修理についての
知見・経験を得ることができた。



国宝 伝馬遠「風雨山水図」修理の成果発表展覧会と図録の刊行
『伝えられた名宝 美の継承展』平成13年9月29日～12月2日

2. 修理15年計画に至るまで きっかけ②

2008年9月 国宝 俵屋宗達筆「関屋瀦標図屏風」
本体および収納箱のカビ事件



カビ



剥落



亀裂

3. 修理15年計画とは

公益財団法人静嘉堂が2012年より、実施している5年3期＝15年の修理事業

修理対象

★ソフト面：絵画、書跡典籍、彫刻、工芸（陶磁器、漆芸、刀剣、染色品）

岩崎家静嘉堂ならではの多様なジャンルの所蔵品の修理

★ハード面：保管管理する収蔵・展示設備など建物の修繕など

第Ⅰ期：2012～2016年・平成24～28年

第Ⅱ期：2017～2021年・平成29～令和3年

第Ⅲ期：2022～2026年・令和4～令和8年

特徴 ①5年3期の長期計画を立案。金銭の使途に自由度がある。

②作品修理（ソフト）と収蔵展示環境（ハード）の両立

③指定品（補助あり）と未指定品（補助なし）の差別なく

④作品本体と附属品（収納箱、収納包）の差別なく

黒漆注連縄蒔絵箱 (松本茄子、付藻茄子、それぞれの挽家と内箱)

『眼福』展図録（令和6年）より



大名物 唐物茄子茶入
松本(紹鷗)茄子・付藻茄子

『伝えられた名宝 美の継承展』図録（平成13年）より



3. 修理15年計画とは：5年3期の長期計画の主要実績

- ・建物・設備の修繕と改修工事⇒2014年・平成26年度（ソフトを整えてもハードがダメだと意味無し）
- ・指定品・未指定品の差別なく修理⇒休館中の作品悉皆調査の成果も踏まえる。
未指定でも静嘉堂にとって重要作、緊急性が高い作品の選定

第Ⅰ期：2012～2016年・平成24～28年

美術庫：24時間空調設備新設
文庫・美術庫：ガス消化設備新設
緊急性の高い美術品より修理（含 応急修理）

絵画：重文6件含む 計19件
彫刻：重文「十二神将立像」、重文「広目天眷属像」
工芸：重文「和漢奏楽図屏風」、
重文「住之江蒔絵硯箱」
刀剣収納整備、茶道具収納整備

第Ⅱ期：2017～2021年・平成29～令和3年

美術館のバリアフリー化、講堂・庭園設備の充実
書画は指定品を中心に未指定品の緊急性の高い作品
工芸は附属品（含収納箱）などもリストアップ

絵画：国宝2件、重文14件含む 計53件
彫刻：能面⇒三菱財団助成金取得
工芸：漆工、刀剣

第Ⅲ期：2022～2026年・令和4～令和8年

文庫・美術庫：消火栓など設備拡充
書画は指定品を中心に未指定品の緊急性の高い作品

絵画：重文3件含む 計25件
彫刻：能面、武四郎旧蔵品
工芸：染色、漆工、刀剣

					年	指定	区分	作品名		
1	平成	11	平成	12	2	◎	絵画	風雨山水図 伝馬遠筆	半田九清堂	
2	平成	13	平成	14	2	○	絵画	羅漢図 牧谿筆	半田九清堂	
3	平成	15	平成	16	1	○	絵画	紙本墨画寒山図	岡島光堂	
4	平成	16	平成	17	1	◎	絵画	紙本墨画禪機図断簡	岡島光堂	
5	平成	17	平成	19	3	○	絵画	四条河原遊楽図屏風	半田九清堂	
6	平成	20	平成	22	3	○	絵画	弁財天像	半田九清堂	整
7	平成	22	平成	24	3	◎	絵画	源氏物語関屋霽標図屏風	半田九清堂	
8	平成	24	平成	25	2		絵画	地蔵菩薩立像	坂田墨珠堂	
2	平成	24	平成	25	2		絵画	摩利支天像（善慧大士像）	坂田墨珠堂	
3	平成	24	平成	26	3		絵画	羅漢図	坂田墨珠堂	
4	平成	24	平成	26	3	○	絵画	春日宮曼荼羅図	文化財保存	
5	平成	25	平成	26	3	○	絵画	絹本着色不動明王二童子像（詫磨栄賀筆）	文化財保存	
6	平成	25	平成	27	3	○	絵画	絹本着色熊野曼荼羅図	文化財保存	
7	平成	26	平成	27	2		絵画	吉行釈迦図	坂田墨珠堂	
8	平成	26	平成	27	2		絵画	毘沙門天像	文化財保存	
9	平成	26	平成	27	2	○	絵画	絹本着色春日本迹曼荼羅	半田九清堂	
10	平成	26	平成	28	3	○	絵画	紙本墨画淡彩 四季山水図屏風 六曲一双	半田九清堂	
11	平成	27	平成	28	2		絵画	白衣観音図（狩野元信筆）	坂田墨珠堂	
12	平成	27	平成	28	2		絵画	朝噉曳馬図	文化財保存	
13	平成	27	平成	28	2		絵画	高士観瀑図（前島宗祐筆）	坂田墨珠堂	
14	平成	27	平成	28	2	○	絵画	絹本着色熊野曼荼羅図	半田九清堂	
15	平成	27	平成	28	2		絵画	羅漢図（明兆筆）	文化財保存	
16	平成	27	平成	28	2		絵画	山水図三幅対（岳翁蔵丘）	坂田墨珠堂	
17	平成	27	平成	28	2		絵画	紙本墨画淡彩 山水図 伝周文	坂田墨珠堂	
18	平成	27	平成	30	4	○	絵画	絹本着色聖徳太子絵伝	半田九清堂	
19	平成	28	平成	28	1		絵画	紙本淡彩 十六羅漢図（盛茂燁）	坂田墨珠堂	
20	平成	28	平成	29	2		絵画	花卉人物画帖	半田九清堂	
21	平成	28	平成	29	2		絵画	地獄極楽巡行図	半田九清堂	
22	平成	28	平成	29	2	○	絵画	絹本淡彩楼閣山水図（孫君沢筆）	半田九清堂	
23	平成	28	平成	30	3		絵画	絹本着色如來轉經普像	坂田墨珠堂	
24	平成	28	平成	30	3	◎	絵画	文殊・普賢菩薩像	文化財保存	
25	平成	28	平成	30	3		絵画	文殊・普賢菩薩像	文化財保存	
26	平成	29	平成	29	1		絵画	紅白梅図屏風	半田九清堂	
27	平成	29	平成	29	1		絵画	紙本墨画淡彩 駁田図旧櫛給屏風 二曲一隻	坂田墨珠堂	
28	平成	29	平成	30	2		絵画	紙本墨画淡彩 駁田図旧櫛給屏風 六曲一双	坂田墨珠堂	
29	平成	29	平成	29	1		絵画	釈迦十六尊神図（久國守景筆）	半田九清堂	
30	平成	29	平成	30	2		絵画	釈迦如来像（張恩恭）	文化財保存	
31	平成	29	平成	30	2		絵画	次子観音図	文化財保存	
32	平成	29	平成	30	2		絵画	千手観音二十八部衆	文化財保存	
33	平成	29	平成	30	2		絵画	十二聖散図巻一巻	坂田墨珠堂	
34	平成	29	平成	30	2	○	書跡	中峰明本墨蹟（与友友直庵尺牘／八月十五日）	半田九清堂	
35	平成	29	平成	30	2	○	書跡	月立正印墨蹟（与友友直庵尺牘／至正四年＝十九日）	半田九清堂	
36	平成	30	平成	30	1		絵画	宋法山水図（主建斎筆）	坂田墨珠堂	
37	平成	30	平成	30	1		絵画	源氏物語関屋霽標図屏風	半田九清堂	
38	平成	30	令和	1	2		絵画	摩尼宝珠図	半田九清堂	
39	平成	30	令和	1	2		絵画	絹本着色佳吉物語絵詞、紙本着色動聴行幸絵詞	半田九清堂	
40	平成	30	令和	2	3		絵画	紙本淡彩 三益斎図	半田九清堂	
41	平成	30	令和	2	3		絵画	紙本淡彩蜀山図	半田九清堂	
42	平成	30	令和	2	3		絵画	紙本墨画竹林山水図（岳翁筆）	半田九清堂	
43	平成	30	令和	2	3		絵画	紙本淡彩湖山長松図（岳翁筆）	半田九清堂	
44	平成	30	令和	2	3	○	書跡	智雲和尚墨蹟（傳説／景雲寺節）	半田九清堂	
45	平成	30	令和	2	3	○	書跡	智雲和尚墨蹟（新明筆據傳）	半田九清堂	
46	令和	1	令和	1	1		書跡	雲居師大墨蹟 十牛図跋	文化財保存	
47	令和	1	令和	1	1		絵画	月下鳴鶴図（渡辺華山筆）	坂田墨珠堂	
48	令和	1	令和	1	1		絵画	衣笠図（渡辺華山）	半田九清堂	
49	令和	1	令和	1	1		書跡	松林讀書・雪海・至明墨蹟 大慧宗杲墨蹟跋	坂田墨珠堂	
50	令和	1	令和	1	1		書跡	松林讀書・雪海・至明墨蹟 大慧宗杲墨蹟跋（等し）	坂田墨珠堂	
51	令和	1	令和	2	2	○	絵画	絹本着色川至日升図（主建斎筆）	半田九清堂	
52	令和	1	令和	2	2		絵画	紙本墨画淡彩四季山水図（式部（龍香）筆）六曲一双	半田九清堂	
53	令和	1	令和	2	2		絵画	釈迦如来像	文化財保存	
54	令和	1	令和	2	2		絵画	絹本着色 白衣観音図 伝明兆	坂田墨珠堂	
55	令和	1	令和	2	2		絵画	鈴離・花鳥図	文化財保存	
56	令和	1	令和	2	2		絵画	神皇正統記	文化財保存	
57	令和	1	令和	2	2		絵画	春日宮曼荼羅図	文化財保存	
58	令和	1	令和	2	2		絵画	阿弥陀如来像・阿弥陀来迎図	坂田墨珠堂	
59	令和	1	令和	3	3		絵画	渡海阿弥陀来迎図	文化財保存	
60	令和	1	令和	3	3		絵画	絹本着色 巖雨行客図 李士達筆	坂田墨珠堂	
61	令和	1	令和	3	3		絵画	虎図	半田九清堂	
62	令和	1	令和	3	3		絵画	清浄曼荼羅図	坂田墨珠堂	
63	令和	2	令和	2	2		絵画	七松図屏風 牡丹図屏（梅若夫） 松図屏（川端玉童）	文化財保存	整
64	令和	2	令和	3	2		絵画	絹本着色 羅漢図 伝宅摩慶賢	文化財保存	
65	令和	2	令和	3	2		絵画	花卉草虫図	半田九清堂	
66	令和	2	令和	3	2		書跡	紙本墨書 大慧宗杲墨蹟	坂田墨珠堂	
67	令和	3	令和	3	1		絵画	天神図	半田九清堂	
68	令和	3	令和	3	1		絵画	文字書文殊菩薩図 良賢	半田九清堂	
69	令和	3	令和	3	1		書跡	淳中銘徳神326点	半田九清堂	
70	令和	3	令和	3	1		絵画	渡唐天神像	坂田墨珠堂	
71	令和	3	令和	3	1	○	絵画	紙本淡彩松杉軒図	半田九清堂	
72	令和	3	令和	3	1	○	絵画	絹本墨画秋景山水図（張瑄図筆）	半田九清堂	整
73	令和	3	令和	4	2		絵画	十二ヶ月風俗図巻	文化財保存	
74	令和	3	令和	4	2		絵画	阿弥陀来迎図	半田九清堂	
75	令和	3	令和	4	2		絵画	紙本墨書 大慧宗杲墨蹟	半田九清堂	
76	令和	3	令和	4	2		絵画	古大力量菩薩像	半田九清堂	
77	令和	3	令和	4	2		絵画	阿弥陀来迎図	文化財保存	
78	令和	3	令和	4	2		絵画	青緑山水図巻	文化財保存	
79	令和	3	令和	4	2		絵画	絹本着色 渡唐天神像 主佐光起筆	坂田墨珠堂	
80	令和	4	令和	5	2	○	絵画	紙本淡彩万里橋図	半田九清堂	
81	令和	4	令和	5	2	○	絵画	紙本墨画山水図（倪元瑽筆）	半田九清堂	
82	令和	5	令和	5	1		書跡	小巻色紙	半田九清堂	
83	令和	5	令和	5	1		書跡	寸松庵色紙	半田九清堂	
84	令和	5	令和	5	1		絵画	岩崎彌太郎像（山本芳翠）	修復研究所21	
85	令和	6	令和	6	1		絵画	狩野常信 尊棋書面図屏風	半田九清堂	整
86	令和	7	令和	7	1		絵画	酒井抱一 三十六歌仙図	半田九清堂	
87	令和	6	令和	6	1	○	書跡	皇太后宮歌合（二十巻本）	半田九清堂	
88	令和	6	令和	6	2		絵画	伝法源法師坐像和歌（雨の草子断簡）	半田九清堂	
89	令和	5	令和	6	2		絵画	藤樹文殊菩薩像	半田九清堂	
90	令和	5	令和	6	2		絵画	白描平家物語絵巻	半田九清堂	
91	令和	5	令和	6	2		絵画	酒歌論絵巻	半田九清堂	
92	令和	7	令和	7	1		絵画	文清 山水図	半田九清堂	
93	令和	7	令和	7	1		絵画	長恨歌切 新伝名楽府	半田九清堂	
94	令和	7	令和	7	1		絵画	伝伝法源法師坐像和歌（雨の草子断簡）	半田九清堂	
95	令和	8	令和	8	1		絵画	伝法源法師坐像和歌（雨の草子断簡）	半田九清堂	整
96	令和	8	令和	8	1		絵画	宮川長春 形見の期図	染漬	
97	令和	8	令和	8	1		絵画	渡辺華山 深山観雨図	染漬	整

1	20	平成	28	平成	29	2		絵画	花卉人物画
2	21	平成	28	平成	29	2		絵画	地蔵権筆巡り図
3	22	平成	28	平成	29	2	○	絵画	絹本淡彩樓閣山水図（孫君沢筆）
4	23	平成	28	平成	30	3		絵画	絹本着色如意輪観音像
5	24	平成	28	平成	30	3	○	書跡	後醍醐詠抄巻下残巻
6	25	平成	28	平成	30	3		絵画	文殊・普賢菩薩像
7	26	平成	29	平成	29	1		絵画	紅白梅図屏風
8	27	平成	29	平成	29	1		絵画	紙本墨画淡彩 堅田図旧裡絵屏風 二曲一隻
9	28	平成	29	平成	30	2		絵画	紙本墨画淡彩 堅田図旧裡絵屏風 六曲一双
10	29	平成	29	平成	29	1		絵画	釈迦十六善神図（久松寺墨筆）
11	30	平成	29	平成	30	2		絵画	釈迦如來像（張見恭）
12	31	平成	29	平成	30	2		絵画	水月観音図
13	32	平成	29	平成	30	2		絵画	千手観音二十八部衆
14	33	平成	29	平成	30	2		絵画	十二霊獣図巻 1巻
15	34	平成	29	平成	30	2	○	書跡	中達明本墨蹟（与友友直庵尺牘/八月十五日）
16	35	平成	29	平成	30	2	○	書跡	月江正印墨蹟（与友会主忠社稿/至正四年=十有九月）
17	36	平成	30	平成	30	1		絵画	米法山水図（王健筆）
18	37	平成	30	平成	30	1	○	絵画	源氏物語扇屋深窓図屏風
19	38	平成	30	令和	1	2		絵画	摩尼宝珠図
20	39	平成	30	令和	1	2	○	絵画	紙本着色住吉物語絵詞、紙本着色駒娘行幸絵詞
21	40	平成	30	令和	2	3	○	絵画	紙本淡彩 三菩薩図
22	41	平成	30	令和	2	3	○	絵画	紙本淡彩蜀山図
23	42	平成	30	令和	2	3	○	絵画	紙本墨画竹林山水図
24	43	平成	30	令和	2	3	○	絵画	紙本淡彩洞山息价図（岳翁筆）
25	44	平成	30	令和	2	3	○	書跡	智堂智愚墨蹟（湯詒/豊西筆跡）
26	45	平成	30	令和	2	3	○	書跡	智堂智愚墨蹟（就明寺墨偽）
27	46	令和	1	令和	1	1		書跡	雲居師大墨蹟 十牛図跋
28	47	令和	1	令和	1	1		絵画	月下鳴鶴図（渡辺華山筆）
29	48	令和	1	令和	1	1		絵画	芸妓図（渡辺華山）
30	49	令和	1	令和	1	1		書跡	紙本墨書 徳海・至明墨蹟 大黒宗泉墨蹟跋
31	50	令和	1	令和	1	1		書跡	紙本墨書 徳海・至明墨蹟 大黒宗泉墨蹟跋（写し）
32	51	令和	1	令和	2	2	○	絵画	絹本着色色川至日升図（王健筆）
33	52	令和	1	令和	2	2	○	絵画	紙本墨画淡彩四季山水図（式部（鑑古）筆）六曲一双
34	53	令和	1	令和	2	2		絵画	釈迦如來像
35	54	令和	1	令和	2	2		絵画	絹本着色 白衣観音図 伝明兆
36	55	令和	1	令和	2	2		絵画	鸛雛 花鳥図
37	56	令和	1	令和	2	2		絵画	地藏菩薩像
38	57	令和	1	令和	2	2		絵画	春日社寺曼荼羅図
39	58	令和	1	令和	2	2		絵画	阿弥陀如來像・阿弥陀来迎図
40	59	令和	1	令和	3	3		絵画	渡海阿弥陀来迎図
41	60	令和	1	令和	3	3		絵画	絹本着色 霖雨行客図 李士達筆
42	61	令和	1	令和	3	3		絵画	虎図
43	62	令和	1	令和	3	3		絵画	当麻曼荼羅図
44	63	令和	2	令和	2	1		絵画	白梅図扇、牡丹図扇（梅若美）、結蘭図（川端玉章）
45	64	令和	2	令和	3	2		絵画	絹本着色 羅漢図 伝尾廬榮實
46	65	令和	2	令和	3	2		絵画	花卉草虫図
47	66	令和	2	令和	3	2		書跡	紙本墨書 大黒宗泉墨蹟
48	67	令和	3	令和	3	1		絵画	大神図
49	68	令和	3	令和	3	1		絵画	文字書文殊菩薩図 息閑
50	69	令和	3	令和	3	1		絵画	浮世絵版画326点
51	70	令和	3	令和	3	1		絵画	渡唐大神像
52	71	令和	3	令和	3	1	○	絵画	紙本淡彩隠松軒図
53	72	令和	3	令和	3	1	○	絵画	絹本墨画秋香山図（張璪図筆）

1	73	令和	3	令和	4	2		絵画	十二ヶ月風俗図巻
2	74	令和	3	令和	4	2		絵画	阿弥陀来迎図
3	75	令和	3	令和	4	2		絵画	春日神号曼荼羅
4	76	令和	3	令和	4	2		絵画	五大力菩薩像
5	77	令和	3	令和	4	2		絵画	阿弥陀来迎図
6	78	令和	3	令和	4	2		絵画	青緑山水図巻
7	79	令和	3	令和	4	2		絵画	絹本着色 渡唐天神像 土佐光起筆
8	80	令和	4	令和	5	2	○	絵画	紙本淡彩万里橋図
9	81	令和	4	令和	5	2	○	絵画	紙本墨画山水図（倪元璐筆）
10	82	令和	5	令和	5	1		書跡	小倉色紙
11	83	令和	5	令和	5	1		書跡	寸松庵色紙
12	84	令和	5	令和	5	1		絵画	岩崎彌太郎像（山本芳翠）
13	85	令和	6	令和	6	1		絵画	狩野常信 琴棋書画図屏風
14	86	令和	7	令和	7	1		絵画	酒井抱一 三十六歌仙図
15	87	令和	6	令和	6	1	○	書籍	皇太后宮歌合（二十巻本）
16	88	令和	5	令和	6	2		絵画	騎獅文殊菩薩像
17	89	令和	5	令和	6	2		絵画	騎獅文殊菩薩像
18	90	令和	5	令和	6	2		絵画	白描平家物語絵巻
19	91	令和	5	令和	6	2		絵画	酒飯論絵巻
20	92	令和	7	令和	7	1		絵画	文清 山水図
21	93	令和	7	令和	7	1		絵画	長恨歌切 新仮名楽府
22	94	令和	7	令和	7	1		絵画	伝蛇足 秋江独釣図
23	95	令和	8	令和	8	1		絵画	伝覚道法親王和歌（扇の草子断簡）
24	96	令和	8	令和	8	1		絵画	宮川長春 形見の駒図
25	97	令和	8	令和	8	1		絵画	渡辺華山 溪山細雨図

3. 修理15年計画の成果

・ 調査研究活動への寄与

国宝 宗達の関屋図に紅葉



国宝 俵屋宗達筆「源氏物語関屋滯標図屏風のうち関屋図」寛永8年（1631）



修理前



縁裂を取り外すと
紅葉した葉が
描かれていることが
判明



3. 修理15年計画の成果

・調査研究活動への寄与

「十二神将像 亥神」より墨書発見！



平成二十五〜二十八年度の事業として実施された本館所蔵の浄瑠璃寺旧蔵十二神将像七体の修理作業において、亥神の両膝以下をそれぞれ取外して開口部より像内にファイバースコープを挿入して観察したところ、頭部背面に次のような墨書が見つかった。

(抹消か)

□ あんてい二ね八月

□ あんてい二ね九月

十七回

□□



3. 修理15年計画の成果

・調査研究活動への寄与

浮世絵の始祖・師宣晩年の傑作の公開！

菱川師宣「十二ヶ月風俗図巻」

絵具の浮いていた（返却時に緑青が剥落、移動）

修理後、しっかり絵具が定着



3. 修理15年計画の成果

- ・ 調査研究活動への寄与

軸木の墨書により、師宣最晩年、元禄5～6年の作と判明。
裏彩色の手法の違いなどにより、
師宣晩年の肉筆画制作の有様（工房制作）の実態がある程度推測できる。



絵具がべったりぬられる
厚塗り



着物の柄まですけてみえる
薄塗り



3. 修理15年計画の成果

学芸員のスキルアップ：復すべきはどこか？ 重要文化財 住吉物語絵詞・駒競行幸絵詞〈残闕〉 2巻

重要文化財 「住吉物語絵巻」鎌倉時代(14世紀)



「住吉物語絵巻」の中では東京国立博物館に次いで古い。
詞書はまとまった『住吉物語』の本文として最古。

3. 修理15年計画の成果

学芸員のスキルアップ：復すべきはどこか？ 李士達「驟雨行客図」





- ・ 岩崎家（静嘉堂）に入った時点に復する。
- ➡文化庁の指導に従い、オリジナルを尊重する。
- ➡作品に悪影響を及ぼすリスクがない限り
表具裂は使えるものは修理して元使いする。

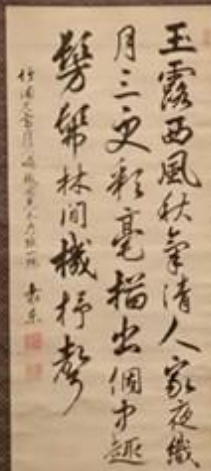
3. 修理15年計画の成果

学芸員のスキルアップ：悉皆調査の成果を展覧会へ

学芸員のスキルアップ：悉皆調査の成果を展覧会へ

[illegible]

A photograph of a page from a manuscript, showing dense handwritten text in a cursive script, likely from the 15th or 16th century. The page is numbered '10' in the top right corner.



4. まとめと今後の課題

15年修理計画の成果と効果

- 修理により公開機会が増える⇒作品貸与の増加、自館での展示機会の増加
成果報告展覧会とシンポジウム：岡本：2016年「よみがえる仏の美―修理完成披露によせて」
丸の内3周年2025年「修理後大公開！静嘉堂の重文国宝未来の国宝展」
修理後の公開を主とした展覧会：2023年「あの世の探検」（仏画を中心に多数）、
2024年「平安文学展」（住吉物語絵巻）、2026年「元禄！師宣劇場展」
- 所蔵館学芸員のスキルアップと館内方針の確立、継承。
- 工房の技術者との情報交換による信頼関係。

今後の課題

- 学芸員の不足。（修理監督の経験、未経験にかかわらず）
- 文化財修理の重要性を発信する必要性。維持継承することの重要性への理解を深めるために。
- 計画性→第四期修理計画策定中